

災害時における救護活動の協力に関する協定書

秦野市（以下「甲」という。）と社団法人神奈川県柔道整復師会平塚支部秦野地区（以下「乙」という。）とは、災害時における救護活動の協力について、次のとおり協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、秦野市地域防災計画に基づき、甲が実施する救護活動に乙が協力することについて、必要な事項を定めるものとする。

（協力要請）

第2条 甲は、災害時における救護活動について、必要が生じたとき乙に対し協力を要請するものとする。

（要請手続）

第3条 前条の規定による甲の協力要請は、災害時における協力要請書（第1号様式）により行う。ただし、緊急を要するときは、電話等により要請するものとする。

（協力の実施）

第4条 乙は、前条の規定により甲から要請があったときは、特別の理由がある場合を除き、協力するものとする。

2 乙は、前項の規定により協力をしたときは、災害時における協力実施報告書（第2号様式）を甲に提出するものとする。

（協力の内容等）

第5条 乙が行う協力の内容は、次のとおりとする。

(1) 負傷者に対する救護活動（柔道整復師法（昭和45年法律第19号）に規定する業務に限る。以下同じ。）の実施

(2) 負傷者に対する救護活動に必要な衛生材料の提供

2 乙が行う救護活動は、秦野市地域防災計画に基づき設置される医療救護班の医師の指示により実施するものとする。

3 乙は、必要に応じて、甲が実施する防災訓練又は研修会に参加するものとする。この場合において、その防災訓練又は研修会の参加者に負傷者があったときは、その負傷者に対する救護活動を行うこととする。

（協力の費用）

第6条 前条の規定により実施する乙の救護活動は無償とする。

(費用弁償等)

第7条 救護活動における次の各号の費用は、甲が負担するものとする。

- (1) 救護活動の実施に伴う旅費
 - (2) 救護活動において乙が提供した衛生材料のうち、使用したものの実費
- 2 前項第1号の旅費の額は、災害救助法施行細則による救助の程度等（昭和40年神奈川県告示第561号）に定める実費弁償の程度の旅費の例によるものとする。
- 3 乙は第1項に規定する費用を請求しようとするときは、費用弁償等請求書（第3号様式）により請求するものとする。この場合において、同項第1号の費用の請求にあつては災害時における協力実施報告書及び派遣柔道整復師名簿（第4号様式）を、同項第2号の費用の請求にあつては衛生材料内訳書（第5号様式）を添付するものとする。
- 4 前項の請求があつたときは、甲は、その内容を確認し、適当と認めるときは、速やかに乙に支払うものとする。

(損害賠償)

第8条 救護活動に従事した者が、その活動により負傷し、疾病にかかり、又は死亡したときは、甲は、秦野市消防団員等公務災害補償条例（昭和41年秦野市条例第23号）の規定の例により、その者又はその者の遺族に対して損害を補償するものとする。この場合において、乙は、事故報告書（第6号様式）を甲に提出するものとする。

(協議)

第9条 この協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じたときは、甲乙が協議して定めるものとする。

(有効期間)

第10条 この協定の有効期間は、協定締結の日から平成23年3月31日までとする。ただし、その期間の満了の日の1か月前までに、甲乙いずれからも何らの意思表示がないときは、その期間の満了の日の翌日から1年間自動延長するものとし、以後もまた同様とする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、それぞれ1通を保有する。

平成22年4月27日

甲 秦野市桜町一丁目3番2号
秦野市長 古谷 義幸

乙 秦野市柳町一丁目16番16号
社団法人神奈川県柔道整復師会
平塚支部秦野地区
代表 石井 重一

第1号様式（第3条関係）

FNo. ()

年 月 日

社団法人神奈川県柔道整復師会
平塚支部秦野地区 様

秦野市長

災害時における協力要請書

年 月 日に締結した災害時における救護活動の協力に関する
協定書第3条の規定に基づき、次のとおり協力を要請します。

要請担当者	職 氏 名 連絡先電話番号
要請の日時	年 月 日 () 時 分
要請理由	
要請内容	
実施期日	年 月 日 ()
実施場所	
備考	

(注) 要請内容の欄には、業務内容及び人数を記入。

第2号様式（第4条及び第7条関係）

災害時における協力実施報告書

年 月 日

（あて先）

秦野市長

社団法人神奈川県柔道整復師会
平塚支部秦野地区

代 表 ⑩

年 月 日に締結した災害時における救護活動の協力に関する協定書の規定に基づき次のとおり業務を実施したので、同協定書第4条・第7条の規定により報告します。

医療救護拠点又は災害現場の仮救護所	柔道整復師氏名	活 動 状 況				
		月 日 時から 月 日 時 施術件数 件				
		月 日 時から 月 日 時 施術件数 件				
		月 日 時から 月 日 時 施術件数 件				
		月 日 時から 月 日 時 施術件数 件				
		月 日 時から 月 日 時 施術件数 件				

第3号様式（第7条関係）

費用弁償等請求書

年 月 日

（あて先）

秦野市長

社団法人神奈川県柔道整復師会
平塚支部秦野地区

代 表 ⑩

年 月 日に締結した災害時に関する協定書第7条の規定に基づき、
費用弁償等について、関係書類を添えて次のとおり請求します。

1 請求金額 _____ 円

2 請求内訳

（1）救護活動の実施に伴う旅費 _____ 円

（2）提供した衛生材料のうち、使用したものの実費 _____ 円

3 添付書類

（1）災害時における協力実施報告書

（2）派遣柔道整復師名簿

（3）衛生材料内訳書

第5号様式（第8条関係）

衛生材料内訳書

衛生材料名	数量	単 価	金 額	備 考
小 計				
消 費 税				
合 計				

第6号様式（第8条関係）

事 故 報 告 書

年 月 日

（あて先）

秦野市長

社団法人神奈川県柔道整復師会
平塚支部秦野地区

代 表

㊞

救護活動を実施中に、次のとおり（ 負傷・疾病・死亡 ）事故が発生しましたので報告します。

事故等の概要

事故の種類	<input type="checkbox"/> 負傷 <input type="checkbox"/> 疾病 <input type="checkbox"/> 死亡		
発生年月日	年 月 日（ ） 時 分ごろ		
発生場所			
氏 名		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 歳
住 所		電話	
傷病名等	傷 病 名		
	程 度	<input type="checkbox"/> 重症 <input type="checkbox"/> 中等症 <input type="checkbox"/> 軽症 <input type="checkbox"/> 死亡	
	医療機関名		
転 帰			
事故時の概要			
その後の対応			
特記事項			

